

SHINGON HORONIC
色 は 句 へ ど Ⅱ

IRO WA NIO E DO



特集 美山の朝茶事

平成十八年秋 卷六

日月空水を光らす 風塵妨ぐことなし

弘法大師

日月は仏様の智慧と慈悲

空水は私たちの心です

仏様の智恵と慈悲が私たちの心を

光らせる時

どんな煩惱（風塵）も妨げることができません

美しい自然が心に映る時

それは仏様の智恵と慈悲が
心を輝かせる尊い一時です



美山の朝茶事

3



心の絵ことば 9



道するべ 悲しみを超えて

11

お大師さまの言葉

虚空尽き 衆生尽き 涅槃尽きなば
我が願い尽きなん

13

情報コーナー

14



美山の朝茶事



早朝の清浄な凜とした空気の中で緊張感のある濃茶席



京都の花背にある美山荘で朝茶事をするというご案内をいただきました。

美山荘は知る人ぞ知る京都の奥に佇む美しい宿です。美山荘は大悲峰定寺の宿坊としてその歴史が始まっています。

峰定寺は鳥羽上皇の勅願で不動明王と毘沙門天が施入されました。鳥羽上皇の帰依を受けていた修験道の西念観空が平安末（一一四五年）に山上の石窟に堂を建てたのがその始まりです。

京都市内から車を北に走らせると鬱蒼とした杉木立が続くつづら折りの山道を進みます。少し開けたところに出た時に綺麗な虹が天空にかかるていました。

市内から約一時間で美山荘に着きました。荷物をあずけて峰定寺にお参りにいきました。

峰定寺の本坊で拝観を申込み金剛杖を借ります。

そして六根清浄と唱えながら奥の院を目指します。

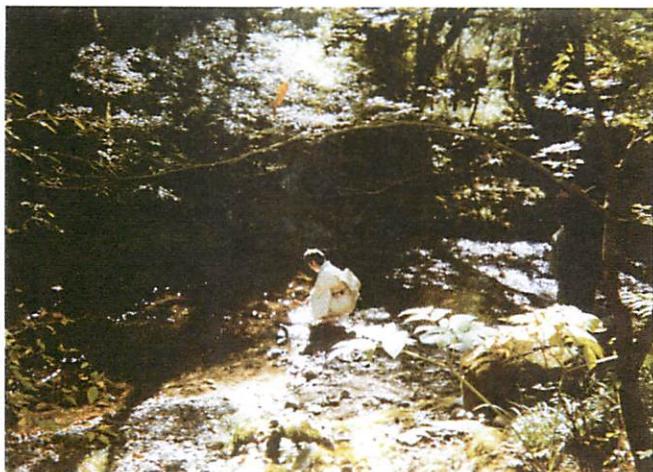
六根清浄の六根とは眼、耳、鼻、舌、身という情報が入ってくる五つの感覚器官とそれを受け止め、そこからうまれる意識「意」の六つです。

この六根を清浄にすることで日常の迷いや欲から離れ、悟りの世界に入ることができます。

大自然に抱かれ靈山に登ることは世俗から離れ清浄な世界に導かれる尊い縁です。

不思議なことはこの六根清浄と唱えながら山を登ると歩くりズムがよくなり険しい山でも自然に山頂まで導かれる気がします。

山に入る前には清らかな清流で心身を漱ぐとさらにいいでしょう。





美山莊は先代当主中東吉次氏が季節にある摘み草を献立のまん中に据えた料理を作り上げました。その素材本来の味わいを生かした料理が多くの人々の心をとらえました。余計な味付けはありません。私も何度もことなる季節に美山莊を訪れました。

毎朝ご夫妻で山に登りその時ある旬の素材を集めます。

季節によつては料理の素材は限られます。

しかしいただく料理はその季節を見事に映し、「「」馳走」という言葉の意味を実感させられます。

ある料理は美山の清らかな水の流れを感じます。

またある料理は大地の力強い春の息吹を感じます。

美しく盛られた料理の一品一品が愛おしく「いただきます」という言葉が自然にでてきます。



せせらぎの音が美しい緑の中での薄茶席。しつらえも楽しめました。

密教と茶道

茶道の点前は密教の行法に極めて似ています。

密教の行法は様々ありますがその根本は供養です。供養法といいます。供養する仏様は曼荼羅のすべての諸尊です。その中の一尊だけを丁寧に供養する一尊法もあります。

供養する仏様を招くために壇を築きます。招く側（僧侶）は自ら心身を浄め精進潔斎し、さらにお招きする壇とその壇がある道場をも浄めます。

そして邪氣悪鬼が入り込まないように結界をはります。

用意が万端調うとお迎えの宝車を出し、壇上にその仏様をお迎えします。

仏様に様々な供物を捧げます。そしてその仏様に自らの心を開いて仏様のお徳を授かります。

再び仏様を妙なる車で本座にお送りします。もちろん宝車などはイメージの中でするものです、それだけに心を込めなければ妙なるイメージは現われません。

お茶も一座を楽しむためにまず茶室を淨めることから始まります。

そして花やお軸などのしつらえはもちろん大事ですが、何よりも亭主の心掛けが大切です。

茶事は亭主が心を込めて客を持て成すことがあります。客のことを考えていかに素晴らしい一時を建立するかで亭主の力量が問われます。

今回の御亭主は田中邑昂氏です。田中氏の家業は京蒔絵師ですが、裏千家現家元の叔父様井口海仙宗匠に茶道を学ばれました。茶道を極め形式や道具にとらわれないおおらかなお茶事に定評があります。

緊張感の高い濃茶席と、大自然に抱かれた屋外での薄茶席、どちらも田中氏ならではの客を大切にする茶の本質を極められた素晴らしい席でした。（田中氏は昨年急逝されました。心から御冥福をお祈りします。なお京蒔絵の仕事はお嬢様田中里果様が継がれ将来が期待されています。）



美山荘

〒601-1102

京都市左京区花背原地町大悲山

TEL075-746-0231 FAX075-746-0233

ジャータ力物語『こうさぎのちえ』

絵 きらら

森はいつも平和で動物たちは仲良く暮らしていました。

しかし乱暴なライオンが住みついてから、森の平和な暮らしは消えてしまいました。

乱暴なライオンは森の仲間たちをみさかなく殺して食べてしまいます。

だれもライオンに逆らえないとわかるとライオンはますます横暴になりました。そして自分はこの森の王様だから自分の言うことは絶対に従うように言い付けました。

実はライオンは歳をとり狩りをするのが面倒になっていたのです。
そこで森中の動物に命令しました。

「これからは、お前達が順番を決めて良いから、毎日おれ様のところへ一匹づつやつてこい。おれ様が食べできるから有り難く思え。」
今までは逃げ延びれば助かることができました。しかし自分からライオンのところへ行けば間違いなく殺されます。

森の仲間達は相談しました。しかし良い智恵がなく、仕方なくくじで順番をきめる事にしました。

小さなウサギが選ばれました。ウサギは仲間達に別れを言つて出かけて行きました。
「あのライオンさんいなければ平和の森が戻るのに。」途中に深い井戸があり、そこをのぞくと自分の姿がくつきりと映っていました。ウサギは閃きました。

ライオンのところに行くとライオンにいました。

「ライオンさんのことを偽者で、本当の森の王様は自分だと言うライオンに会いましたよ。」





ライオンは怒りに震えて
「まずそいつからいただいてやろう。どこ
にいるんだ、案内しろ。」
するとウサギは

「そのライオンは深い石垣の城の中に住ん
でいて一気にやつつけないと危険ですよ。」
と言いながらライオンを案内しました。

ライオンは井戸の底をのぞくなり

「この偽者め、今食べてやる。」と言つてまつ
逆さまに井戸に飛び込みました。

大きな水しぶきがあがつてライオンはも
がきました。どんなに爪を立てても井戸か
ら出られません。

助けを求めて泣き叫びました。

しかし、いつもえべつてばかりいたライオ
ンを誰も助けには来ませんでした。

小さなウサギの素晴らしい智恵のおかげ
で森には平和が戻り皆仲良く楽しく暮らす
ことが出来ました。

道するべ

悲しみを超えて。

人生では避けることができない悲しみにも遭遇します。

親との死別。いつか訪れる悲しみで、理屈では分かつていてもいざ現実になるとその現実を受け止める

ことは大きな苦しみと痛みを伴うでしょう。

その痛みや悲しみをこえることはやさしくありません。深い悲しみの中にある人の心に届く言葉は少ないと私は思っています。悲しみの質も様々で人それぞれに異なるでしょう。

悲しみは深き苦しみでもあります。お釈迦さまは人生皆苦と喝破されました。

生まれること

老いること

病むこと

死ぬこと

この四つを四苦といいます。

さらに

欲しい物が手に入らない苦。

憎しみ合う者が同じ世界に生きる苦。どんなに愛しあうものでもいつか別れがくる苦。

信頼する者の裏切り。
いわれ無き非難や中傷。

懸命に働き努力する真っ当な者が報われないことも多いでしょう。

一方で結果だけが全てと言い切る勝ち組の人もいます。



『ヴェートベンの生涯』
ロマン・ロラン著 片山敏彦訳 岩波文庫

そして世界の物質現象が生み出す苦。いざれの苦しみもこえることは難しいはずです。しかしそれをこえることが人として生まれた定めでもあります。世の中には理不尽なことがあります。

もしかしたら理不尽なことの方が多いとも思えます。

春先に行われたワールドベースボールクラシック。王貞治監督が率いる日本が見事優勝しました。しかしそのルールから試合の組み合われ、さらに審判の判定。すべてアメリカ勝利のために組まれていました。そこにはスポーツマンシップもフェアプレーの精神と言ったスポーツがもつ善きイメージは一切ありません。アメリカ人達は自分の子供達にあの試合を誇りを持ってみせる事ができるのでしょうか。

結果がすべてと言う声が聞こえています。

一方日本選手の爽やかさ、韓国選手の強さ、キューバ選手の美しいリ

ズムは素晴らしいですね。

結果は日本の優勝でしたがキューバが勝つても韓国が勝つてもおかしくない伯仲した実力が好ゲームを演出しました。

結果よりそこに至るまでの過程に深い意味がある事は選手達はよく知っています。その結果が勝利に結びつけばいう事はありませんが、努力と結果が一致するとは限りません。

スポーツの結果は勝敗という極めて客観的な形で表れます。しかし人生の結果はそれほど単純では無いはずです。



「ロストロポーヴィチ」
ソフィア・ヘントヴァ著 吉田知子訳 新読書社

生涯」という本があります。いつも勇気づけられる一冊です。

『ロストロポーヴィチ』も勇気を与えてくれる一冊です。

二十世紀最高のチェリスト、ロストロポーヴィチの冷戦下のソ連での数奇な運命とそれを乗り越える強靭な精神力も素晴らしいですね。

反体制作家ソルジエニーチエンをかくまつたりすることで本人の音楽活動の場も妻の音楽活動の場も消えて行きます。

さらに警察から住居からの退去命令がきます。その時良心と勇気ある若い警官が数日の猶予をロストロポーヴィチに与えています。どんなひどい時代でも良心と勇気ある人が必ずいます。ロストロポーヴィチも精神的にかなり追い詰められます。

しかし彼の音楽を愛する力、人を信じる力、そしてユーモアのセンスが明日への扉を開いていきます。そして素晴らしい音楽は人の悲しみの深淵に届きます。

先日レコード屋さんでオペラ『椿姫』が流れてきました。その歌声の素晴らしさに惹き付けられました。

二十一世紀最高の歌姫アンナネト



「歌劇 椿姫」
ウィーンフィルハーモニー管弦楽団 グラモフォン

お大師さまの言葉

虚空尽き 衆生尽き 涪槃尽きなば
我が願い尽きなん

この法要は四恩に報いるために當りました。四恩とは両親の恩、國の恩、衆生の恩、三宝の恩です。
さらに空を飛ぶ鳥も地中にいる昆虫も水に生きる魚達も林に住む獸もすべて我が四恩であり、そのすべてを救うためにこの法要を勤めると。

お大師さまは最晩年に高野山で萬燈萬華という光と花がお堂に満ちあふれる法要を開かれました。それは未だ誰も経験したことがない美しい莊厳な法要でした。

無数のおかかりは智恵の象徴です。

智恵は知識とは異なります。

仏様の慈悲に裏打ちされた真理です。

知識がどんなに豊かでも人を傷つけたり殺める者に智恵はありません。

迷える衆生をすべて救うことがお大師様の願いです。
迷う人々がいなくなるまでお大師さまの願いは尽きることはありません。

お大師さまはこの法要を毎年開くことを願つて入定されました。

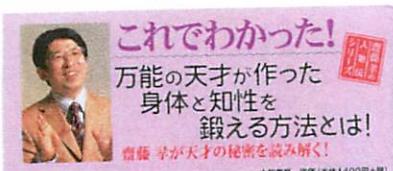
多くの花は慈悲の象徴です。

その花々が法要をお勤めすることによって仏様の慈悲の花となり、花が微笑んで人々の悟りを開きます。

空 海

齋藤孝の天才伝 4

人間の力を最高に開花させる「マジダラ力」



『齋藤孝の天才伝空海』

齋藤孝著 大和書房

ジュリアーノ・カルミニョーラ来日



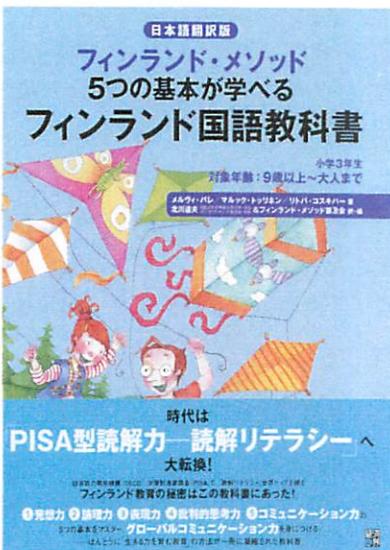
ヴァイオリンの鬼才ジュリアーノ・カルミニョーラが来年1月に来日します。ヴェニスヴァロックオーケストラと共に数多くの素晴らしい活動を続けていますが今回はソロのヴァイオリンコンサートが開かれます。

2000年にリリースされたヴィヴァルディ：四季の演奏で世界に衝撃を与えた彼のソロコンサートは日本では初めてです。

コンサートは2007年1月26日（金）27（土）

王子ホール 午後7時開演 8000円

お問い合わせ アレグロミュージック 03-5216-7131



『フィンランド国語教科書』

経済界

毎年世界学力テストで1位になるのはフィンランドです。フィンランドでは尊敬される職業は学校の先生です。子供達がなりたい職業の一番も学校の先生です。

日本でもかつては学校の先生は尊敬されていました。とくに大切な初等教育の小学校の先生には素晴らしい人材が揃っていました。

北欧の小さな国の国語教科書は大人が読んでもとても楽しく、また考えさせられます。

脳を鍛えることが今ブームですが、この教科書はとても脳に効きます。



『医者以前の健康の常識』

平石貴久著

講談社

日本の医療費が物凄い勢いで増え続けています。寿命が伸び高齢化社会が現実になったことが大きな原因です。

しかし健康や病気についての常識が失われつつあることも医療費の増大に繋がっています。

一人一人が健康で過ごせれば医療費の増加を防げ国民全体の負担が減ります。そして本当に必要な人々に医療費を集中して使えるようになるでしょう。

この本は健康で楽しく生きるための知恵袋です。家庭に一冊読む常備薬としてお勧めします。



次号 特集 日本最初の宝船とやまとことば

Editor ABE RYUJU Art Director and Photographer/TATSUKI

EDITORIAL OFFICE CHOEN-JI S.H.C

Making Mechanic Printing KORINKAKU

〒157-0076 東京都世田谷区岡本1-20-1 電話 03-3707-1228 ファクシミリ 03-3707-1221

Shingon Horonic Irowanioedo 2